

目 次

平成 27～29 年度厚生労働科学研究費補助金
(医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研究事業)(課題番号：H27-医薬 A-一般-002)

危険ドラッグおよび関連代謝産物の有害性予測法の確立と乱用実態把握に関する研究

・平成 27～29 年度 総合研究報告書 [3 年間のまとめ] 船田正彦 (国立精神・神経医療研究センター)	-----	1
・平成 27～29 年度 分担研究報告書 [3 年間のまとめ]		
研究-1：危険ドラッグの有害作用予測：構造活性相関に関する解析 船田正彦 (国立精神・神経医療研究センター)	-----	21
研究-2：コンピュータシミュレーションによる違法ドラッグの 有害性予測法に関する研究 栗原正明 (国際医療福祉大学)	-----	25
研究-3：危険ドラッグおよび類似化学物質の精神・神経毒性発現の蓋然性に 関する簡易迅速スクリーニング法の開発 浅沼幹人 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科)	-----	31
研究-4：危険ドラッグの代謝物同定による代謝プロファイルの解析と 新規な危険ドラッグ解析技術の確立 北市清幸 (岐阜薬科大学 薬物動態学研究室)	-----	39
研究-5：様々なフィールドにおける危険ドラッグ乱用に関するオンライン調査 嶋根卓也 (国立精神・神経医療研究センター)	-----	45
・3 年間の研究成果の刊行に関する一覧表	-----	49